

話せば起きないかもしれない?!!!

.2025/1/8,13,14,16.

-2025_7_5 日本世界超絶危機到来に備える-

- ①仮に起きたとしても**最小被害可能性**に指向する。
- ②起きなかったとすれば一時的な筆者等への罵倒で済む、

真に真実話合いなければ**経費相当の重大未来指針**になる<現状では気候世界破滅は不可避>

<https://www.youtube.com/watch?v=puUG1FJnmHA>

今の世の中は嘘ばかり!、

.....このままでは世界は滅びます!!

9:45/11:03 ですから皆さんが目覚めて、そして奇跡が起きる事を願ってるのです。

[1]:: **預言**、2025/7/5 日本世界超絶危機到来。

***預言**三全知全能天界の慈悲深き天使が”地上使者”に託した救済警告、教示、

*”地上使者”三公正聡明真摯な人格者で共通。.....全知全能天界は地上人全部を見抜いてるようです。

(1)**死の直前に見た未来、2025年7月の衝撃的な予言が**...【都市伝説 | 予言 | 占い | スピリチュアル】

<https://www.youtube.com/watch?v=Sjht0al8f6w>

2005年電気メカ勤務サラリーマンの死直前の家族に託した必聴の超絶**預言**、

惑星直列<[2]:(1), >は 2025/1/21,それ以後の初夏前、**皇族の移動が始まり**、石油、通貨、**食糧危機**、

(2)**【総集編】2025年7月5日の真実とは! ?**たつき諒さんの正体は? 日本で唯一安全な場所は〇〇県だけだった...来たる運命の**2025年7月5日!**

<https://www.youtube.com/watch?v=gvgq-XTbh3fk>

2025/7/5/4:18 フィリピンと日本の真中の海が噴火破裂隆起、周辺国に襲う津波大きさは**東日本の3倍、陸地の1/3,4が水没**(22.08/1.49:01)..**米軍の海底水爆~大災害でなく大災難?!**

[2]:: 話せば起きないかもしれない?!!!

【緊急警告】子供達が見た日本最悪の予知夢 2024年から始まる日本の消滅はすでに動き出している...【都市伝説 予言 防災】

<https://www.youtube.com/watch?v=9FrmB4eBAbS>



【緊急警告】子供達が見た日本最悪の予知夢 2024年から始まる日本の消滅はすでに動き出している...【都市伝説 予言 防災】

*連動現象の**富士山噴火**を言及、噴煙が大規模だと、過去ピナツボ山大爆発同様に噴煙地球冷却が起こる、同時に**農作物大被害供給停止**も起こるが一時的気候崩壊延命になります。

成人化で退化する**第三の目(霊界関知力)**が子供(女子には強く)には残留、先祖霊の強い慈悲も共同して**救済預言**を託すのだろう。.....

話せば起きないかもし

れない!!。大人が**真実覚醒一致団結**で

動かば**大惨事は無用**なのか!!

[3]: 何を皆で議論する<第一始動>? ! ! ! .

命運決定は唯一！、**預言国会認知**で国全体が始動します。早急に預言者、並びに預言物理理論研究者を国会招致で査問会開催をお願いします。

①100m 津波: 実質、東京(関東名古屋大阪沿岸部)消滅!!

津波大きさは東日本の3倍、陸地の1/3,4が水没

☠: 原子炉完全水没でも冷温停止は可能<伊方, 浜岡, 東海, 福島女川>? ? ? ? ?

東京駅から一番近い「標高100m」

<https://osanpo-panda.com/100m.html>

デジタル標高地形図<赤色>114m>

<https://www.gsi.go.jp/kankyochiri/>

Laser_map.html

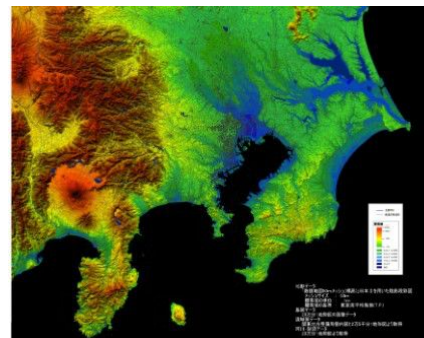
高さ500mの津波が…「使ったら世界が終わる」ロシアの“終末兵器”ポセイドンとは

<https://bunshun.jp/articles/-/58094>

☞: 北海道, 裏日本と瀬戸内海の港湾が生き残り? ! !

港湾取扱貨物量ランキング(2022年 上位100港)

<https://www.mlit.go.jp/statistics/details/content/001517674.pdf>



②食糧も油も家もない世界=水没&飢餓地獄で大勢が死ぬ? !

A 政府避難無勧告=覚醒者のみの民族大移動⇒混乱世界に

(1)大量死政府無策で政府非難、用意がないから難民生活困窮()

(2)不信社会で日本崩壊へ

B 政府計画-避難勧告民族大移動⇒水没後復興大事業等の人材工兵確保ができる

(1)破滅的津波**預言国会認知!**で政府地方行政対策始動

(2)食糧-油備蓄と避難所計画と施工

(3)被災予定地の復興等の必用財事前避難

(4)港湾被災を前提に**前倒し必須物資輸入**の各国への依頼。

災害時は無償義援物資、空振り時は有利息返済。

(5)被災地はゴミ山!!!!!!!!!!、**原発破綻は世界惨事へ!!!!**

(6)工業から農業&自力エネルギーへ転地転換!

(7)気候変動戦時体制 100%国家!

として再生=世界モデル国家となる

☞: <http://www.777true.net/Rapid-Launching-Climate-Engineering-could-Save-the-World.pdf>

http://www.777true.net/Weapons-for-Climate-War-are-Possible-in-Technology_but-not-in-Politics.pdf

③ご先祖様原初日本人の究極の教え<平等無階級と無戦争！！>

<http://www.777true.net/Surviving-by-Equality-Solidarity-Communication.pdf>

稀有日本古代史 17000 年平和社會達成の無階級無戦争の基礎思想

途中 7300 年前に鬼界カルデラ超火山噴火で民族大半消滅の**長期欠乏社會**があったはずなのに争奪戦争がなかったらしく、その後も以前通りの平和社會継続は世界史的に稀有空前絶後。、

第一節 日本の神様の歴史について(その 1)神道の起源について

<https://educational-psychology.edu.mie-u.ac.jp/thesis/2018/ogura/first.html>

武光(2007)によると、神道の歴史は縄文時代にまで遡る。縄文時代とは約 1 万 5000 年前から 2300 年前頃になる。縄文人は、「円の発想」というものを大事にした。縄文時は円形を好み、円形の広場を中心に住居を設け、生活をしたという。これは、全てのものを平等に扱うという精神の表れだと言われている。武光(2005)によれば、この「円の発想」とは、すべての事物をかけがえのない靈魂を持つ平等のものとみる発想をもっており、その発想が、八百万の神を祀る神道の中心となる日本流の「精霊崇拜」である、ということである。このように、縄文時代の信仰の特徴は、事物には魂が宿るとされる「精霊信仰」であった。

付録: 準戦時体制下政策<住宅+電力+食糧+仕事?>

付録1: 被災生き残り空き家件数=500万戸??x6人??=3000万人???

三大都市圏における空き家数の増減動向<108万戸-水没可能性>

https://www.mizuho-re.co.jp/knowledge/knowhow/detail/index_760.html

空き家の総数は、この20年で1.8倍(448万戸→820万戸)に増加

<https://www.mlit.go.jp/common/001172930.pdf>

家は在っても仕事をどうする?、農業で食糧自給がお勧め?!!

付録2: 速攻??電力供給としての太陽光発電と太陽光給温水.

原発に限らず火力も排熱都合から沿岸部設置が多い、皆、津波崩壊!!

<https://xn--agora-3t6j.ex.nii.ac.jp/earthquake/201103-eastjapan/energy/electrical-japan/type/1.html.ja>

内陸地にない**電力大崩壊可能性!!**文明停止半?暗闇日本!!

①太陽光発電.

被災空振りから企業としては**前倒し生産+輸入在庫**は賭け、**政府保証が必須**。

②太陽光給温水.

近隣を見るとヒートパイプ太陽光給温水が殆どない、これは実に燃費激減有効です。

③太陽光調理熱源.

これは実に価格と燃費激減有効です。

<https://www.istockphoto.com/jp/%E5%86%99%E7%9C%9F/%E3%82%BD%E3%83%BC%E3%83%A9%E3%83%BC%E3%82%AF%E3%83%83%E3%82%AB%E3%83%BC>

☞:太陽光は文字通りお天道様次第、時代は実質戦時であり窮乏耐久が求められます。

④自走発電機:

預言国会認知決議問題が済み次第、発電回路図を公開します。

付録3: 国家統制での物価統制食糧配給制度は不可避。

食糧供給崩壊は必須であり、急務は増産体制

①空き家+空地農地の速攻使用、

②被災地塩害と石灰中和.

準戦時体制下での費用効果問題?:

長期放置農地も程度次第だがタダ?では出来ないだろう<自衛隊援軍で無料化>。

然るに高コスト?の被災地農地化は最終的に必須になるだろう<自衛隊援軍で無料化>。

被災地はがれき山、復興費用には制限が、なれば更地農地化が食糧事情で整合、なれど**海水埋没地帯で大塩害地**のはず、筆者は土素人ですが、中和剤石灰日本産出力は大きいようです。

石灰石鉱業協会

<https://www.limestone.gr.jp/introduction/qa.htm>

農地で塩害が発生するメカニズムと除塩の有効性、具体的な方法

<https://www.kaku-ichi.co.jp/media/crop/earth-building/salt-damage>

③後書き:上記を見ると子供天子預言＝

話せば起きないかもしれない？！！！！

緊急国会預言認知だけが救済の様です。

付録4:2025日本半壊預言と対米関係。

戦後日本は**米国の属国地位**にあり、阪神淡路大震災は社会党政権、東北大震災は民主党と**実態自民党一党独裁体制戦後**の例外時のみの大惨禍発生。今回は**日米地位協定改定**に言及の例外保守政治家石破政権で起こる事なるが、**米の好ましからざる政府で共通！！**

付録5: 津波の震源地～二匹の龍?? 2025/1/13,16

参考書: たつき涼、私が見た未来[完全版]、2024/1、飛鳥新社。

仮説: 二匹の龍?? = 地上海底熱流、地球核地表熱流 <2025/1/16>

付録6: 隠れ海底火山大爆発可能性 <2025/1/13>.

②地球温暖化で地球内発熱が無放熱滞留?

熱がたまればいずれ爆発へ?!!

参考書: たつき涼、p82~85 私が見た未来[完全版]、2024/1、飛鳥新社。

(1)地震火山爆発<津波>地殻熱流体運動全ては地球核の核融合熱由来<既成理論>。

http://www.777true.net/elastic-rebound-theory-anomaly_epicenter-physics_fluid-seismology.pdf

地震流体力学記述あり、流体層摩擦運動=地震、熱流体吹出し運動=火山爆発、

(2)地球温暖化の熱入出会計計算<赤字=放射強制強制力>。

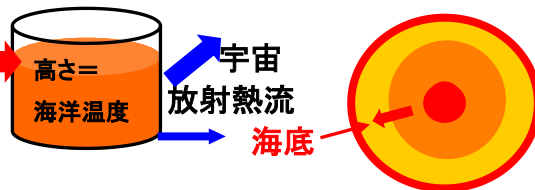
地球表面単位面積(m²)単位時間(s→W)当たりの会計:

地球(=海洋)蓄積熱量増={太陽入射熱流-宇宙放射熱流}-地上&海底放熱流

={放射強制強制力}=1.2W/m².....地球温暖化元凶

地球温暖化

入射熱流



放射強制強制力=

2.72 W/m² in 2019

https://en.wikipedia.org/wiki/Radiative_forcing

(3)既成理論の破綻=地上海底熱流>0.

上側の龍のウンコ穴?!! <P83>,震源に向かう二匹の龍<p84-85>

受ウンコ=廃棄物=排熱=地上海底熱流!.....放射強制強制力の一部。

海洋地殻蓄積熱量増

=(海洋→海底熱流)-(地球核→海底熱流)(Bx0.08W/m²)>

(3)熱流単位面積単位時間は微小!!!、蓄積には時間面積巨大が必須???

千年万年周期 大地震火山爆発には超巨大エネルギーが必要、その規模は以下。

	エネルギー	単位
マグニチュード	9	M
エネルギー	1.995	EJ(×10 ¹⁸)
TNT 換算	476.879	Mt(×10 ⁶)
広島型原爆換算	3.1621	万発分(×10 ⁴)
ツァーリボンバ換算	4.751	発分

<https://keisan.casio.jp/exec/user/1704817788>

地熱流 0.08W/m²、、、浅瀬?海底熱流可能性 0.8W/m²、、

前者蓄積 30 年が後者では前者蓄積 300 年に相当。千年周期??

①大破滅日本予測:

<https://www.youtube.com/watch?v=gvg-XTbh3fk>

「私の見た未来完全版」でのたつき涼氏の震源位置証言.

日本列島 1/3,4 水没証言から津波波高~100m.



②皆の震災前意識で災害未来変更、もしくは震災後の一新再生希望世界！！

たつき涼氏は超深刻預言と、別途明るい将来世界も預言してます。筆者推定根拠は

(1) 災難予言は多重並行走行宇宙での別途類似宇宙災害の共鳴的情報伝達、なれば別途類似宇宙でない我々世界を緊急創造で回避??、**話せば起こらないかもしれない。**

(2) 震災後、霊界教示の正しさが世界証明され、**世界一斉懺悔で再生希望新世界！！**

付録6: 隠れ海底火山大爆発可能性. 2025/1/14,19

預言を離れ標準科学で解析、地球温暖結果、地球内部発熱が**無放熱滞留⇒危険!**

☠: 本件目的は海底火山原因解析だが、**㊦㊧**ではからずも本命気候変動と遭遇!!
ズバリ地球を壊しています。

①日本も要警戒 ハワイ、フィリピンエリアなど「隠れ海底火山」MAP. 海底地殻変動でわかった琉球海溝沈み込みの複雑さ

<https://seis.sci.u-ryukyu.ac.jp/index.php/2018/08/21/obcd2018-2/>

地底プレート沈み込み方向と逆方向陸地は滑走で地震にならない、他方同じ方向は陸地を引きずり押し潰すので地震発生になる<プレート陸地結合=**カップリング**>。

日本も要警戒 ハワイ、フィリピンエリアなど「隠れ海底火山」MAP

https://www.news-postseven.com/archives/20220125_1721597.html?IMAGE=1&PAGE=1-3

MAP 必見!!、フィリピンから琉球への海域が危ないようです

7300年前の鬼界カルデラ噴火は完新世最大 神戸大が解明

https://scienceportal.jst.go.jp/newsflash/20240326_n01/

縄文文明一稀有日本古代史 17000年平和社會達成、途中7300年前に鬼界カルデラ超火山噴火で民族大半消滅の**長期欠乏社會**があったはずなのに争奪戦争がなかったらしく、その後も以前通りの平和社會継続は世界史的に稀有空前絶後。、

火山ができる場所

https://www.nhk.or.jp/kokokoza/chigakukiso/contents/resume/resume_0000002291.html

とけ込んでいたガスの成分が濃縮され、とけきれなくなって発泡が始まり発泡によってマグマの体積が膨張すると浮力によって地表へと上昇。沈み込み帯の火山では、発泡したガスが噴火口を開きます。

②地球温暖化で地球内発熱が無放熱滞留？

熱がたまればいずれ爆発へ？！！

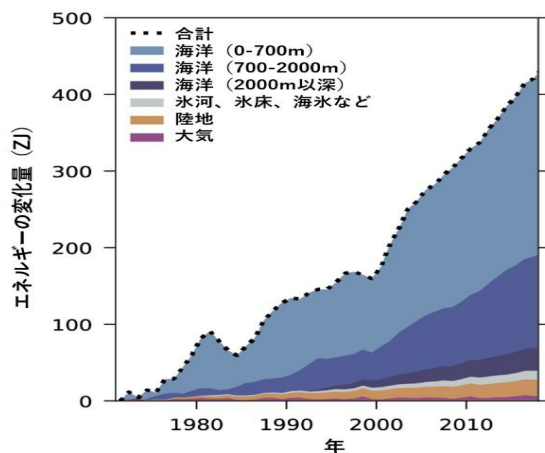
地熱エネルギー入門(翻訳)序章

<https://grsj.gr.jp/archives/whatbook/chapter1.html#:~:text=%E5%9C%B0%E7%90%83%E5%85%A8%E4%BD%93%E3%81%8C%E6%8C%81%E3%81%A3%E3%81%A6,%E3%81%AF%E8%86%A8%E5%A4%A7%E3%81%AA%E3%82%82%E3%81%AE%E3%81%A7%E3%81%99%E3%80%82>

難しくてよくわからない。

海洋への熱の蓄積について

https://www.data.jma.go.jp/kaiyou/data/db/climate/knowledge/glb_warm/ohc.html



東シナ海や台湾近辺海洋は非常に浅く海底は高温化、最新 2000m でも地球滞留熱の 1 割り程度が浸透、海底下からは地熱が昇るのだが、バランスが崩れると流れ逆流??

地熱エネルギー(0.025%、約 44 テラワット、約 0.08 W/m²)

海水の総量 1.4×10^{21} kg
大気の総量 5.0×10^{18} kg
海水の比熱 3.9 J/gK
大気の比熱 1.0 J/gK

熱容量[大気全体/海水全体]=

$$\frac{5.0 \times 10^{18} \times 10^3 \times 1.0}{1.4 \times 10^{21} \times 10^3 \times 3.9} = \frac{5.0 \times 10^{21}}{5.5 \times 10^{24}} = 1/1000$$

* C_G = Global ocean active heat capacity;

$$C_{G\#} = C_G / YS = (55 \text{ W/m}^2\text{K}), = 64 \text{ W/m}^2\text{K}. <p1/7>$$

$YS = \text{Normalization} = \text{years time(s)} \times \text{earth surface area} = 3600 \times 24 \times 365 \times \pi (6.38 \times 10^6 \text{ m})^2 = 1.61 \times 10^{22} \text{ m}^2\text{s}$.

<http://www.777true.net/Accounting-principle-verify-rec-onstruction-the-Past-Climate-Records.pdf>

$$\Delta T = \text{Global ocean temperature rise} = 0.6 \text{ K} / 30 \text{ y} = 0.02 \text{ K/y}$$

https://www.data.jma.go.jp/kaiyou/data/db/climate/knowledge/glb_warm/ohc.html

$$\text{☞ } J_0 = \text{Global surface(ocean)heat input} = \Delta T C_{G\#} = 0.02 \text{ K/y} \times 64 \text{ W/m}^2\text{K} = 1.28 \text{ W/m}^2.$$

地球温暖化＝海洋温暖化で上式が元凶！！！！

海洋蓄積熱の 1 割程度が地殻と熱接触の深海へ、 $J_{bo} = 0.12 \text{ W/m}^2$?

$J_G = \text{Global surface heat output(地表に向かう地熱流)} = 0.08 \text{ W/m}^2$.

③地球温暖化で地球回転異常発覚!!!、

内部マントル、マグマ流に影響は微小ではない可能性？

2025/1/19:訂正

地球半径方向遠心力としての地圧変化は微小と見たのだが??、
他方で回転速度変化は円周方向加速度変化を伴う、数値的には微小としても
流体上に浮かぶ**巨大質量プレート**にすれば境界圧力は大規模になるだろう。

(1)地球の自転軸のぶれが加速…その一因は氷河の溶解

<https://www.businessinsider.jp/post-267263>

近年の氷河の融解は、この質量配分を変化させており、その影響は地軸の動く方向が変わるほど大きいことが、研究で明らかになっている。.....しかし1995年頃からは、地理極は左側に向きを変えた。そして、1年あたり約3.3ミリメートルという、これまでよりも速いスピードで東の方向に向かっているという。また、1995年から2020年にかけての地理極移動の平均速度は、1981年から1995年までと比べて**17倍の速さ**になっていたことも、2021年の研究で判明している。1日が少しだけ長くなっている可能性も

2022年6月29日は史上最も短い1日だった…地球の自転がさらに早くなっている

https://www.businessinsider.jp/post-257447?itm_source=article_link&itm_campaign=/post-267263&itm_content=https://www.businessinsider.jp/post-257447

ここ数十年、地球の自転は遅くなっており、1日がわずかに長くなってきている。だが、**ここ数年間**ではこの傾向は逆転し、1日が短くなってきている。

地球の自転がスピードアップ…2020年はいつもの年より短かった

https://www.businessinsider.jp/post-227741?itm_source=article_link&itm_campaign=/post-257447&itm_content=https://www.businessinsider.jp/post-227741

南北極の氷が大規模融解で赤道方向へ海水増で回転速度減少、だがそこは**高温大気蒸発で軽量化進行**、再度回転速度上昇。

(2)遠心力変動率と地殻圧力変化

回転速度変動率=8万6400秒よりも1.0516ミリ短かった=< $\delta D/D$ >= 1.16×10^{-6} .

遠心力 $F=M(v^2/R)=MG$ 。{ $R=6,378$ km、 $D=24 \times 60 \times 60$ s、 $v=2\pi R/D$ }

$G=v^2/R=(2\pi R/D)^2/R=4\pi^2R/D^2=2.9 \times 10^3 \text{m/s}^2${ $v=(2\pi R/D)$ 6= $4.64 \times 10^2 \text{m/s}$ }

.....重力加速度 $g=9.8 \text{m/s}^2 = \frac{(2.9 \times 10^3 \text{m/s}^2 + 9.8 \text{m/s}^2)}{\text{本物の重力}} - 2.9 \times 10^3 \text{m/s}^2$.

本物の重力

$\delta G = -2 \langle \delta D/D \rangle (4\pi^2 R/D^2) = -2 \langle \delta D/D \rangle G = -7.7 \times 10^{-5} \text{m/s}^2$.

$\delta G/G = 2.67 \times 10^{-8}$**遠心力変動率**

plate 圧力 ($d=10$ km) $=MG/m^2$ ρ = 地球の平均密度 $5.5(\text{g/cm}^3) = .5 \times 10^6 \text{g/m}^3 = 6.5 \times 10^3 \text{kg/m}^3$

$M(d=10\text{km}) = 10 \text{km} \times (1 \text{m}^2) \times \rho = 6.5 \times 10^3 \text{kg/m}^3 \times 10^4 \text{m} = 6.5 \times 10^7 \text{kg/m}^2$.

$M \langle \delta G \rangle = 6.5 \times 10^7 \text{kg/m}^2 \times -7.7 \times 10^{-5} \text{m/s}^2 = -5 \times 10^3 \text{N/m}^2$**plate 圧力変動**

地球の質量は 5.972×10^{24} kg

地球から太陽まで距離 $R = 1.496 \times 10^8$ km

万有引力定数 $G = 6.67430(15) \times 10^{-11} \text{ m}^3\text{kg}^{-1} \text{ s}^{-2}$

$V_s = (2\pi R/D) = 2.98 \times 10^4 \text{ m/s}$

$G = v^2/R = (2\pi R/D)^2/R = 4\pi^2 R/D^2 = 5.95 \times 10^{-3} \text{ m/s}^2$